

(様式1)

発湯教第 511 号

平成30年2月19日

文部科学大臣 殿

湯梨浜町長 宮脇正道



義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律第12条第4項に基づき、
下記のとおり施設整備計画を変更したので提出します。

記

1. 施設整備計画の名称

湯梨浜町公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

平成28年度～平成30年度（3年間）

(担当)

湯梨浜町教育委員会教育総務課

住所：鳥取県東伯郡湯梨浜町大字久留19-1

電話：0858-35-5362

(様式2)

3. 施設整備計画の目標

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

湯梨浜町では小学校についてはS57年度以降に建設され耐震は問題はない。

2校ある中学校については大部分がS56年度以前に建設され、耐震化ができていない状況である。中学校の施設は2校とも老朽化しており、また少子化もあり2校の中学校を統合する方向とし、平成25年度に「湯梨浜町新中学校建設計画」を作成し、平成26年度から用地買収に着手し統合中学校の建設事業を行っている状況である。中学校の統合により町内の公立学校の耐震化率は100%になり生徒に安全安心な教育環境を提供することができる。

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

S56年度以前に建設された中学校2校については体育館(1棟)を耐震補強を行ったが、その他のIs0.7未満の棟には、現在ある2校を統合し新中学校を建設することにより耐震に対応できる中学校とする。その他の小学校についてはS57年度以降に建設されており、新中学校の建設後は町内の公立学校の耐震化率が100%となり、地震その他の災害に関して地域の防災拠点として活用できる施設となる。

小学校についてはS57年度以降に建設され耐震は問題はない。また、避難所として指定されており、災害時に避難所として活用できる。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

今回事業着手している新中学校では防犯対策として駐車場等の目の届きにくい箇所に防犯カメラの設置をするなど安全な教育環境を確保する。

小学校については、防犯対策として校内、校地内を見ることができる防犯カメラを設置しており、安全な教育環境を確保している。

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

中学校統合により、校舎、体育館以外にも、プール、武道場、屋外環境施設(グラウンド)、太陽光、給食センターを整備し、教育環境の充実を図り、生徒に最適な学習環境を提供する。また、バリアフリー対策としてエレベーターを設置する。統合する新中学校は平成31年度開校とし事業推進を行う。

小学校については、普通教室・特別教室に空調設備を整備し、教育環境の充実を図り、児童に最適な学習環境を提供する。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

現在学校給食センターは2施設あるが両施設とも老朽化が進んでいる状態である。新中学校建設と合わせ現在の2施設を統合し、新学校給食センターを建設し安全安心な学校給食を提供できるようにする。

武道場に関しては現在2校あるうちの1校しかないが、その武道場も老朽化している状況である。中学校の統合に合わせ武道場を体育館内に新設し生徒の学習環境の充実を図る。

4. 域内の義務教育諸学校等施設の整備状況

(1) 現在の学校等の整備状況

学校等		学校等
小学校		3 校
中学校		2 校
義務教育学校		5 校
中等教育学校(前期課程)		0 校
特別支援学校(小学部及び中学部)		0 校
幼稚園等(特別支援学校の幼稚部を含む)		0 園
幼保連携型認定こども園		2 園
高等学校等(特別支援学校の高等部及び中等教育学校の後期課程を含む)		0 校
教員及び職員のための住宅		0 戸
学校給食施設	単独校調理場	0 箇所
	共同調理場	2 箇所
スポーツ施設	学校水泳プール	5 箇所
	学校武道場	1 箇所
	社会体育施設	3 箇所

(2) 整備に関する計画の策定状況

計画名	策定の有無	策定年月日
個別施設計画 ^{※1}	無し	平成32年度策定予定
国土強靱化地域計画 ^{※2}	無し	

※1 インフラ長寿命化基本計画(平成25年11月29日閣議決定)に基づく、個別施設毎の長寿命化計画

※2 強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法(平成25年法律第95号)

5. 施設整備計画の目標の達成状況に係る評価に関する事項

<p>新中学校の建設状況について進捗、完成状況等をホームページ、広報により公表を行う。 教育委員会の事務事業の点検評価を行う。</p>

(様式3)

6. 施設整備計画の目標を達成するために必要な改築等事業に関する事項(学校ごと)

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業全体の整備面積等【負担金事業を含む】		事業全体の概算工事費【負担金事業を含む】		事業実施年度(予定)	備考
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間(契約～完成)	(㎡、箇所等)	うち、補助対象面積等	(千円)	うち、対象内集工事費(千円)		
(仮)統合中学校	(4)	29	学校水泳プール(屋外)	-	R	H28.12～H30.3	425	400	178,200	178,200	平成28年度	
(仮)統合中学校(I期)	(4)	09	屋外スポーツ(運動場)	-	-	H29.3～H30.3	24,927	7,478	150,000	45,000	平成28年度	
(仮)統合中学校(II期)	(4)	09	屋外スポーツ(運動場)	-	-	H30.3～H31.2	-	17,449	-	105,000	平成29年度	
(仮)統合中学校	(4)	33	中学校武道場(新築)柔・剣道場等	屋	R	H28.9～H30.3	455	450	155,900	54,080	平成28年度	
(仮)統合中学校	(4)	37	太陽光発電等	-	-	H30.6～H30.12	1	1	50,000	50,000	平成30年度	
(仮)統合中学校(I期)	(5)	23	共同調理場(新増築)	共	S	H29.3～H30.3	190	190	143,000	143,000	平成28年度	
(仮)統合中学校(I期)	(5)	23	共同調理場(改築)	共	S	H29.3～H30.3	779	779	586,000	586,000	平成28年度	
泊小学校	(4)	07	大規模改造(空調)	-	-	H30.3～H30.7	300	300	6,997	6,997	平成29年度	
東郷小学校	(4)	07	大規模改造(空調)	-	-	H30.3～H30.7	532	532	14,834	14,834	平成29年度	
羽合小学校	(4)	07	大規模改造(空調)	-	-	H30.3～H30.7	875	875	22,796	22,796	平成29年度	
計									1,307,727	1,205,907		
(参考)負担金事業												
(仮)統合中学校	(1)		統合(改修)	校	R	H28.9～H30.3	6,803	6,452	2,143,800	2,077,544	平成28年度	
(仮)統合中学校	(1)		統合(改修)	屋	R	H28.9～H30.3	2,912	1,436	982,100	509,072	平成28年度	